



**70年の時を越えて
蘇ったボート大会
「今津レガッタ」復活なる!**

今津ローイングクラブ・今津中学校・高島高等学校の三者が、昭和2年から11年まで開催されていた旧制今津中学校主催の端艇競漕大会を70年ぶりに復活させ、盛大に開催されました。往年の東レ艇友会、京都ボートクラブ洛北など、遠来のボートマンも参加され、周航に使われていたフィックス艇や最新のレース艇で競漕し、最後には参加者全員で琵琶湖周航の歌を歌い、来年の開催を誓い合いました。

7/9
日



**山形区(新旭)の
太鼓が整備されました**

宝くじの収益還元事業として地域づくりのために交付される（財）自治総合センターの「平成18年度宝くじコミュニティ助成金」を受けて、山形区(新旭)が毎年7月末の川裾祭りに使用される太鼓を整備されました。例年、他所から借用した太鼓を使用されてきましたが、今回の整備により祭を通して一層のコミュニティの繋がりが図られいくことでしょう。（自治共同参画課）



温故知新！高島青年商人塾

高島商人(近江商人)発祥の地として、先人築いた功績を学習し、現代の地域づくりに生かす「高島青年商人塾」の第1回目の学習会が高島びれっじで開催されました。今回は、江戸時代から岩手県盛岡市を中心に活躍した「小野組」について、日本ペンクラブ会員の久保田暁一さんから講話を受けました。13人の塾生は、近世から近代にわたり日本経済史に大きな足跡を刻み込んだ高島商人の盛衰の軌跡を熱心に聞き入っていました。

7/4
火



**ちびっ子与右衛門が大集合!!
「高島子ども藤樹会」**

「高島子ども藤樹会」は藤樹先生の研究や顕彰を行う高島藤樹会の子ども版で、藤樹先生の生き方の学習を通して、豊かなましい人間性を培うことを目的として発足しました。第1回目は市内の小学生24人が藤樹先生ゆかりの史跡などを見学。行く先々で、藤樹先生の人柄や教えの逸話などを聞き、熱心にメモを取っていました。

6/17
土



**活気のある元気な朽木で
「鯖街道であいまつり」賑わう!**

待望の仮設橋が完成し、復興・開通イベントとして「鯖街道であい祭り～きばってるで朽木～」を道の駅「くつき新本陣」で開催しました。天候にも恵まれ、朝市は早朝から大賑わいで、朽木温泉の源泉を利用した足湯も、「またり気分で、疲れが取れる」と大好評。午後からはステージイベントなども行われ、日が沈んでからも客足が途絶えることが無いほどの盛況振りでした。

7/9
日



**今北小児童自転車
滋賀県大会で健闘!!**

滋賀県近江八幡運動公園体育館で開催された「第33回交通安全子供自転車滋賀県大会」で今北小学校の児童が高島市の代表として出場し、団体の部で敢闘賞、また、個人の部で、同小6年船木名奈さんが敢闘賞を受賞しました。

7/1
土



あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニュースを紹介します。ニュースは皆さんから大募集!! あなたのとびっきりを紹介してください。毎月5日〆切。秘書広報課までご連絡ください。



**地域の美化は
地域の力で**

今津地域では、今年も地域と関係団体が協力し、「ごみゼロ大作戦」と「びわ湖を美しくする運動」に協賛した一斉清掃を実施しました。この日は早朝から4,000人を超える市民が清掃に参加し、琵琶湖岸をはじめ河川や地区内の公園などで清掃美化活動を行いました。これからも地域の環境は地域で守り育て、すばらしい高島市の環境を子孫に残したいものです。

